

Tazo Nagano Photo Exhibition

A photographer
at the pioneer days of Nara NRICP

草創期の奈文研を支えた写真家

永野太造作品展

平城宮跡資料館

平成29年度

春期企画展

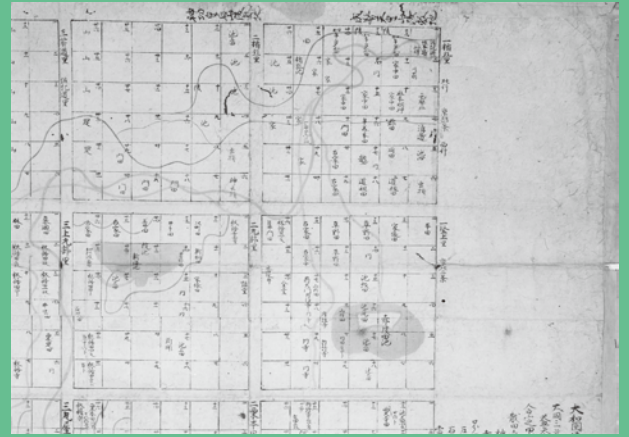
2017. 4/29 sat ~ 5/31 wed

岡寺 塑像大如意輪観音 (撮影 永野太造)

奈良文化財研究所は、古都奈良に伝わる数々の文化財を現地で総合的に調査研究するために、昭和27年(1952)に設置され、美術工芸、建造物、歴史の3研究室で南都諸寺の総合調査を進めました。同時に、さまざまな美術史的研究、建造物調査、典籍文書調査でも大きな成果を収めています。そうした草創期の奈文研の調査に同行し、写真撮影をしたのが、永野太造氏です。奈文研には、台帳登録第1号のものを含む、氏が撮影した1929枚もの文化財写真が残されています。今回の展覧会では、それらから、草創期の奈文研の研究活動とそれを支えた写真家に光をあてたいと思います。



奈文研台帳登録第1号写真(岡寺仁王門)



京北條里班田図(西大寺蔵)

Tazo Nagano Photo Exhibition

A photographer
at the pioneer days of Nara NRICP



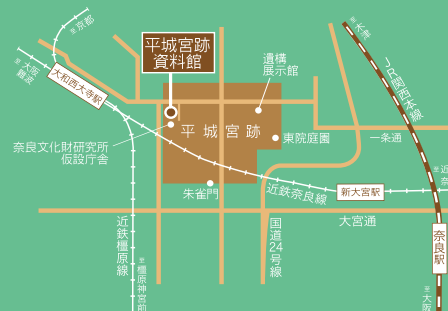
永野 太造 プロフィール

大正11年(1922年)大阪市生まれ。戦後、伯父夫婦が営んでいた奈良国立博物館本館東の茶店を継ぐ傍ら、独学で写真を始める。やがて奈良国立文化財研究所小林剛氏らの依頼で文化財調査に同行して写真撮影に携わり、戦後の奈良を代表する仏像写真家の一人として活躍した。『奈良六大寺大観』、『大和古寺大観』(岩波書店)などの美術全集をはじめ多くの美術書に作品が掲載されている。また、観光ポスター「奈良大和路」シリーズのうち、昭和31年(1956年)に制作された「東大寺法華堂月光菩薩像」は、翌年の世界観光ポスター展で最優秀賞を受賞した。平成2年(1990年)に逝去、享年68歳。

入館無料・月曜休館
(月曜が祝日の場合は翌平日休館)

場所：平城宮跡資料館
企画展示室

時間：9:00～16:30
(入館は16:00まで)



近鉄大和寺駅北口から
東へ徒歩約10分